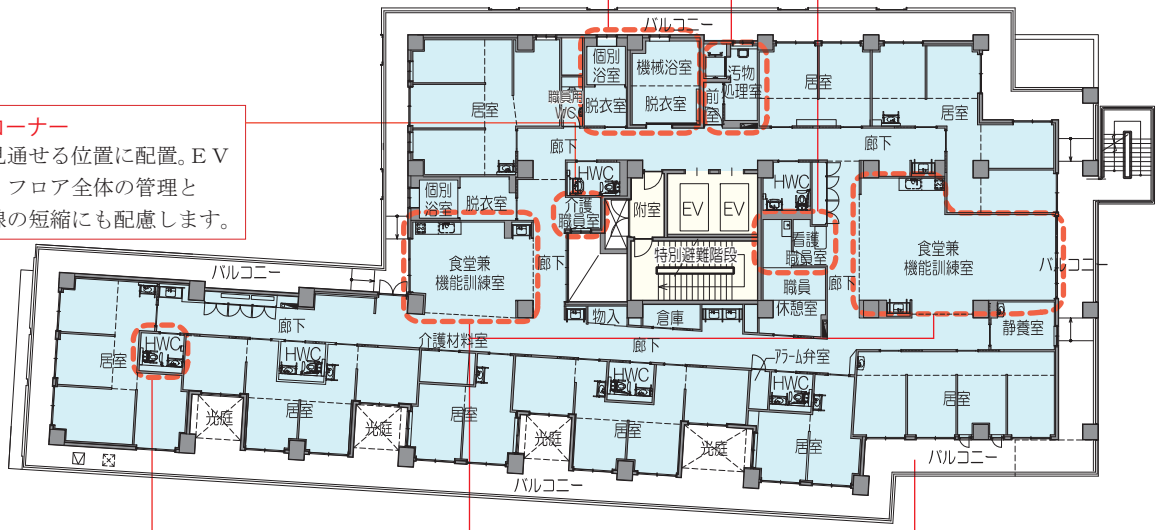
■浴室
運営上のオペレーションを考え、浴室は各フロアに２ヶ所の計画とします。

■汚物処理室
汚物処理室には、専用の非衛生動線（DW）を確保します。

■看護職員室
多床室階には看護スタッフコーナーを配置し、迅速な対応に配慮します。

■スタッフコーナー
ユニットを見通せる位置に配置。ＥＶの近くとし、フロア全体の管理とスタッフ動線の短縮にも配慮します。



■トイレの分散配置
現状の運営にあわせて、トイレをバランスよく分散配置し、入居者の動線を短くします。

■食堂
準ユニットケアへの対応から、食堂を分散配置し、10 名･20 名程度のユニットが可能となるような配置計画とします。

■バルコニー
高齢者の避難安全確保のため、安全性の高い全周バルコニーの計画とします。

2 階平面図
（従来型多床室 30 床）